

# 多摩 武蔵野

## サントリー地域文化賞

大阪市内で十四日に開かれたサントリー地域文化賞の贈呈式には、受賞した武蔵野市の認定NPO法人「生態工房」の関係者とともに、井の頭池（三鷹市）近くの住民らでつくる「井の頭かいぼり隊」のメンバーも参加した。

かいぼり隊は都が募集したボランティア組織で、西部公園緑地事務所に活動拠点を置く。隊員は三鷹市在住者を中心に四十七人。過去三回、井の頭池で行われたかいぼりの実働部隊となり、アメリカザリガニなど外来種の捕獲や在来生物の調査、水辺整備などの活動も続けている。

かいぼりに三回とも参加したメンバーの渡辺安浩さん(モ)＝三鷹市＝は「市民と一緒に池の再生に向けて



3回目のかいぼりで干した池底の泥をすくう「井の頭かいぼり隊」のメンバーら＝2018年2月、三鷹市で(生態工房提供)

地道な努力を続ける生態工房が評価され、仲間としてうれしい」と喜んだ。十年前から武蔵野市に住み、活動を続ける小出雅子さん(五)は「水が濁り、臭っていた井の頭池がよみがえったことに感激した。指導してくれた生態工房の方たちと喜びを分かち合いたい」と話した。(花井勝規)